

Harmony.jp リサーチ

【株・FX取引における投資の際のスマホアプリ利用状況は？】 投資家の約3割はスマホアプリを利用

「マネーゲームではない資産運用としてのFX(外国為替証拠金取引)」を提案する株式会社マネースクウェア・ジャパン(M2J)(URL: <http://www.m2j.co.jp/>、本社: 東京都港区、代表取締役社長: 相葉 斉)は、資産を運用している20代~50代の投資家400名を対象に、スマホアプリの利用状況や、PCとスマホの使い分けなどについて実態調査を行い、資産運用ポータルサイト「Harmony.jp」※で公開しました。

※ “Harmony” とは…

人とお金が上手に付き合えば、きっとその人の人生に新しい可能性が生まれる、という考え方を、「人とお金 (money) のハーモニー (Harmony)」を表す造語である “Harmony” という言葉に込めました。

<調査概要>

- 調査タイトル : 投資に関するアンケート
- 調査期間 : 2014年8月21日~8月26日
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査地域 : 全国20歳~59歳の男女
- 有効回答数 : 400サンプル
- 公開URL : <http://www.harmony.jp/column/news/159>

【調査トピックス】

(1) 投資の際に「スマホアプリを利用している」と回答した人は全体の約3割

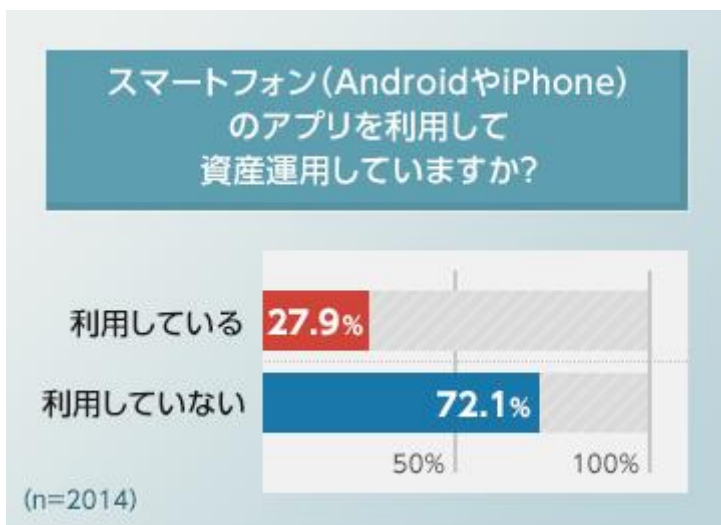
(2) スマホアプリを利用するタイミングで、世代ごとに違いが見られる

(3) 30代は昼の時間帯、50代は帰宅後の時間帯の利用時間が長い

(4) アプリを利用している投資家の90%以上が「インターネットサイト」を情報収集源として活用

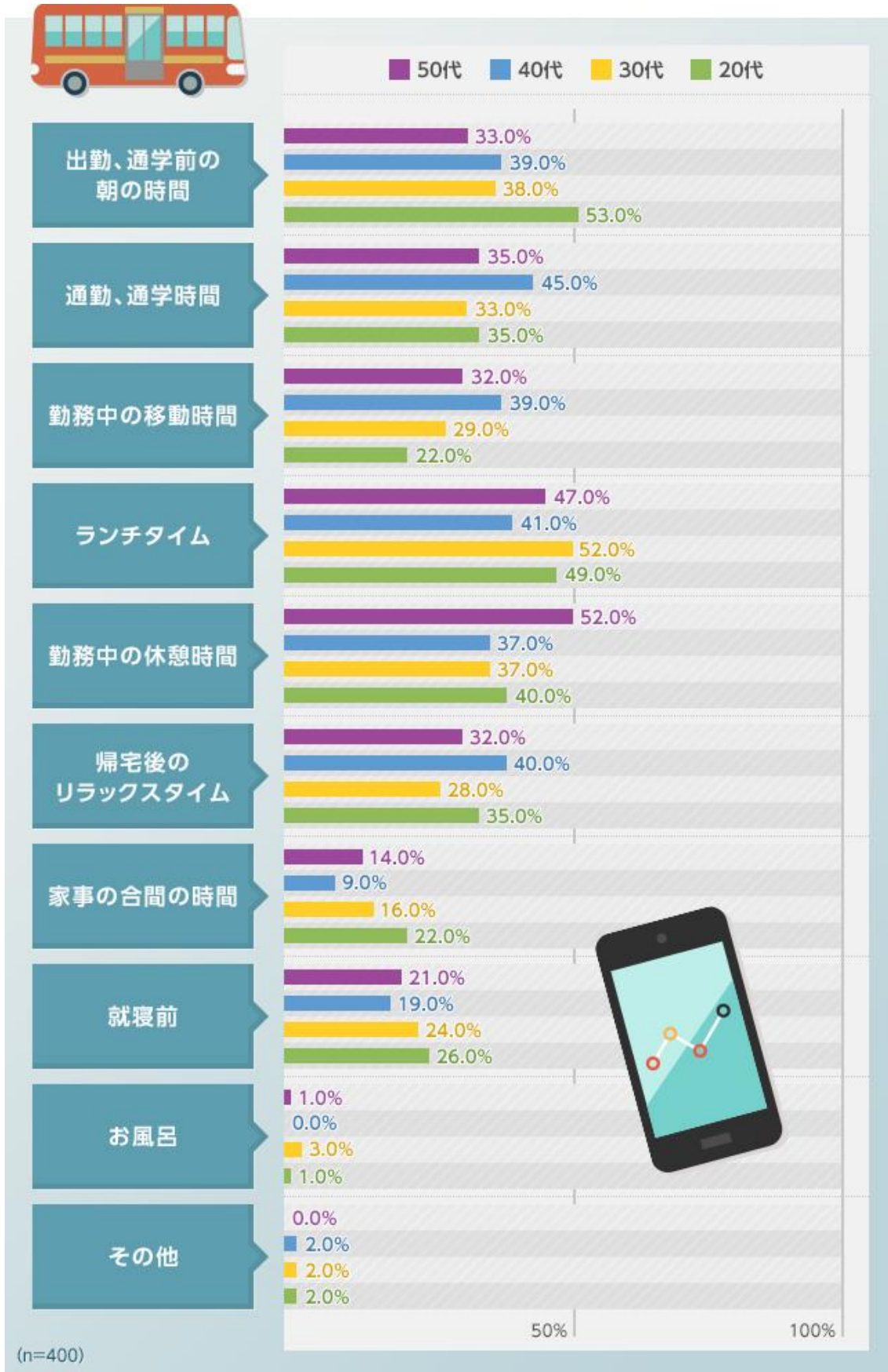
【調査結果】 <http://www.harmony.jp/column/news/159>

(1) 投資の際に「スマホアプリを利用している」と回答した人は全体の約3割



資産運用をしている20代~50代の投資家、2014名に質問したところ、投資の際に「スマホアプリを利用している」と回答した人は全体の3割程度との結果になりました。

(2) スマホアプリを利用するタイミングで、世代ごとに違いが見られる



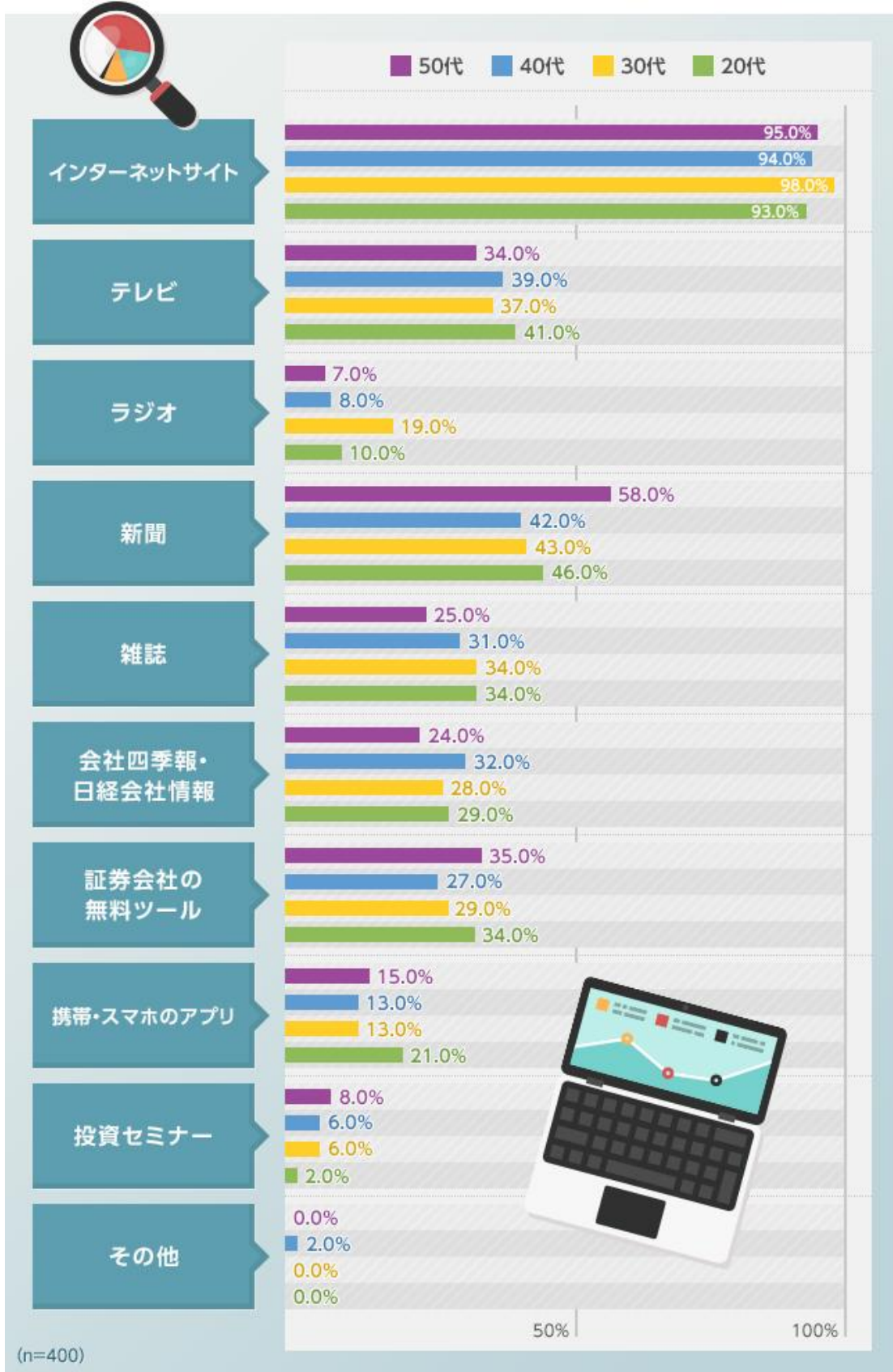
スマホアプリを利用して投資を行っている400名を対象に調査したところ、20代は「出勤前の朝の時間」を利用してスマホで投資する人が5割以上との結果になりました。他の世代の利用率が3割程度であることに比べると、かなり多いと言えます。また、30代では「ランチタイム」に利用するとの回答が5割以上と最も多い結果になりましたが、こちらはどの世代も約半数が利用していました。40代は「通勤通学時間」、50代は「勤務中の休憩時間」に利用している人が最も多く、世代ごとに利用するタイミングに若干の違いが見られました。

(3) 30代は昼の時間帯、50代は帰宅後の時間帯の利用時間が長い



スマホアプリの利用シーン別に利用時間数を追ってみると、30代は他の世代に比べ、通勤時間や、勤務の合間の隙間時間などを活用した昼間の時間帯の利用が多いことがわかりました。通勤時間の利用が「60分」と答える人も多く、自宅から会社までの移動時間が長い人が使っているようです。一方、50代は、「帰宅後のリラックスタイム」の利用時間数が多く、自宅に戻ってからゆっくり利用することが多いと見られます。全世代で利用者の多い「ランチタイム」には、最短で「3分」（38歳／会社経営者）との回答もありましたが、全体的には「30分」と回答する人が多く見られました。

(4) アプリを利用している投資家の90%以上が「インターネットサイト」を情報収集源として活用



世代を問わず、アプリを利用している90%以上の投資家が「インターネットサイト」を情報収集源として活用していました。また、次いで全体の回答の多かった「新聞」については、50代の投資家における6割近くが活用しているという結果に。一方、「携帯、スマホのアプリ」を利用している投資家は全体の2割以下となっており、情報源として利用するケースは少ないようです。

マネースクウェアは今後も、お金・生活に役立つ調査結果やその他の情報を発信して参ります。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社マネースクウェア・ジャパン Harmony.jp 運営事務局 担当：宮城・岩谷

Tel：03-3470-5050（代表） メールアドレス：info@harmony.jp

【Harmony.jp について URL：<http://www.harmony.jp/>】

Harmony.jp は「お金」について楽しく、しっかりと学びたい人のための WEB サイトです。様々なお金事情について、皆さまが「知りたい！」と思うこと、「みんなはどう思っているのだろう？」といったことにアプローチし、FX のみに限らない様々な“お金”に関する情報を発信いたします。

【運営会社：株式会社マネースクウェア・ジャパン（M2J）について】

当社は、「マネーゲームではない、資産運用としてのFX」をコンセプトに、外国為替証拠金取引（FX取引）における独自の商品・サービスを提供しています。社名の「マネースクウェア」という言葉には、「お客様の資産をスクウェア＝2乗にも3乗にも増やしていただきたい」そして「投資家の方々が集まるスクウェア＝広場でありたい」という想いが込められております。その実現に向けて、どの金融機関よりも高い規律を持ち、挑戦を続けていきます。マネーゲームから、人生に可能性をもたらす「資産運用」へ。私たちは、人とお金の新しい関係をつくりたいと思っています。

URL : <http://www.m2j.co.jp/>

会社名 : 株式会社マネースクウェア・ジャパン

本社 : 東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウン・タワー

TEL : (03)3470-5050

FAX : (03)3470-5053

代表者 : 代表取締役社長 相葉 斉

設立 : 平成26年5月20日

資本金 : 17億円(平成26年10月1日現在)

事業概要 : 第一種金融商品取引業(主に外国為替証拠金取引(FX取引)業)

株式会社マネースクウェア・ジャパン

金融商品取引業 関東財務局長（金商）第 2797 号 （加入協会）一般社団法人金融先物取引業協会

<発注管理機能に関する注意事項>

発注管理機能である『トラップトレード®』『リピートイフダン®』『トラップリピートイフダン®』『ダブルリピートイフダン®』は取引の利益を保証するものではありません。投資判断はお客様ご自身でなさっていただきますようお願いいたします。

同一通貨ペアで複数の『ダブルリピートイフダン®』を入れる、またはすでにポジションを持っている通貨ペアで新たに『ダブルリピートイフダン®』を注文すると両建て取引となることがありますのでご注意ください。

※『トラップトレード®』『リピートイフダン®』『トラップリピートイフダン®』『ダブルリピートイフダン®』は、株式会社マネースクウェア・ジャパンの登録商標です。

<お取引に関する注意事項>

●取引開始にあたっては契約締結前書面をよくお読みになり、リスク・取引などの内容をご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願いいたします。当社の外国為替証拠金取引は、元本および収益が保証されているものではありません。また、取引総代金に比較して少額の資金でお取引を行うため、多額の利益となることもありますが、通貨価格の変動や金利動向の変化により預託した資金以上の損失が生じる可能性があります。また、外貨事情の急変、外国為替市場の閉鎖など、不可抗力と認められる事由により外国為替取引が不能となる可能性があります。

●取引手数料は価格上乘せ方式で、新規および決済取引のそれぞれに必要となります。手数料額は1,000通貨単位当たり10~100円(対ドル通貨は0.1~1ドル)で、通貨ペアおよび諸条件により異なります。

●当社が提示するレートには、買値と売値に差(スプレッド)があります。流動性が低くなる場合や、天変地異、戦争などによる相場の急激な変動が生じた場合、スプレッドが広がる場合があります。

●取引に必要な証拠金額は、個人のお客様の場合取引総代金の4%、法人のお客様の場合取引総代金の2%となります。